

## Build Live CHIBA 2012 実施要領 (改訂)

2012年9月23日

Build Live CHIBA 2012(以下 BLC2012)は以下のとおり実施いたします。

### ● 実施概要

以下のスケジュールで実施します。

- ・ 勉強会 8月6日(月) コンテンツは公式 Blog で公開中
- ・ 競技への参加登録: 9月3日(月)~9月14日(金)
- ・ 見学者登録: 1期 9月3日(月)~9月28日(金) 投票権付き  
2期 ~11月末
- ・ BLC2012 開催 9月26日 18:00~ 実務クラス 48 時間、学生クラス 96 時間
- ・ 上位入賞発表 Archi Future 2012 10月25日(木) <別途参加登録が必要>
- ・ 作品集作成とまとめシンポジウム 日程未定

### ● 見学者登録と参加登録

BLC2012 に参加する方法は2つあります。それぞれ、無料の参加登録が必要です。

- ・ 参加登録 BLC2012 に参加するための登録です。
  - ◇ 実務クラス 関連法規などを踏まえた実務に即した取り組みが期待されます
  - ◇ 学生クラス 規制条件などを限定し、自由な取り組みが可能です
- ・ 見学者登録 各チームが作成するデータをインターネット経由で確認できる見学者の登録です。  
9/28 中に登録を済ませた見学者には、見学者投票の権利を付与します。

### ● 事前勉強会

BLC2012 参加に必要な情報を参加者に伝えるために勉強会を開催します。内容は以下のとおりであり、BLC2012 に取り組むためには必須のものです。なお、勉強会の会場に来られない参加者のために、公式 Blog にて勉強会の資料及び動画を公開します。

- ・ 主催者が提供する土地 IFC データを各 CAD でどのように取り扱うのか
- ・ 主催者が要求する仕様の IFC データをどのように作成するのか各 CAD での手順
- ・ IFC 活用事例
- ・ Facebook の活用について

### ● データ共有サーバ

参加チームは、作成したデータをデータ共有サーバにアップロードします。審査は、アップロードされたデータを参照して行われます。

データ共有サーバへのアクセス ID は、参加登録、見学者登録すると付与されます。

アップロードするデータは最終成果物だけでなく、中間成果物、シミュレーションなど他のプロセスに

---

渡すデータ(データ共有サーバの本来の役割)などをアップロードし、審査の際に審査員がプロセスを追体験できることが望まれます。

見学者登録すると、データ共有サーバへアクセスできる ID が付与されます。全チームがアップロードしたファイルを参照することができます。

- 提供サービス

主催者は、参加チームに BIM プロセスを体感いただけるよう、協賛企業から提供されたサービスやソフトウェア、ハードウェアなどを提供します。

BLC2012 では、IFC モデルチェッカーの提供を予定しています。

- 課題

課題は、公式 Blog にて、順次公開します。

最終課題は、BLC2012 開始の 9 月 26 日 18:00 に公式 Blog にて公開します。

- 提出スケジュール

提出の締め切りは複数回に分かれます。

- 参加登録後に提出

- a-1. 参加チームのプロフィールについてのアンケート

- BLC2012 実施中に提出 (データ共有サーバにアップロード)

- b-1. ゾーニング終了段階の IFC データ
- b-2. 判断のポイントなどになり、審査の際プロセスを検証できる中間成果物

- BLC2012 終了時に提出

- c-1. 所定書式にて計画案の概要 (「BIM であるが故に良い計画案ができた」ことを明示する。また省エネへの取り組みを声明する)
- c-2. チームで特にアピールしたい取り組みを説明するプロモーション資料。計画案の説明ではないことに注意すること。3分以内 50MB 程度のムービーあるいは、3分以内の PPT スライドショー
- c-3. 指定した視点からみたパースを指定書式にレイアウトしたもの
- c-4. 指定仕様の IFC データファイルおよび利用 CAD のネイティブファイル
- c-5. 指定書式によるデータフロー図、取り組みのチェックリスト
- c-6. その他の成果物のファイル

- 終了後(ㄨ切 10/2)

- d-1. 指定書式のプロセス記録。記録には上記の提出物(特に b-2、c-6)の内容とファイル名の対応を明記する。また、チームの主張を明確に示す作業や判断、その理由を記入し、審査員がチームでの取り組みのプロセスを追体験できるようにする。  
チームの取り組みについて、内容、時間、顛末などを記録する。

- 終了後(ㄨ切 10/2):参加者相互投票、見学者投票

---

- 審査手順

様々な情報を含む BIM の取り組みに相応しい多彩な評価軸で審査を実施します。

- 基本審査: 指定提出部の有無/提出時刻/ファイル名の整合/提出物の内容確認/ファイルサイズなど
- IAI 審査: IAI 日本の意匠、構造、設備、技術検討各分科会による評価。課題整合性の確認、IFC によるスペース自動チェックによる評価
- 審査員による審査: 「審査方針」に沿った評価
- 投票による審査: 参加チーム相互投票、見学者投票による評価

- 終了後に依頼する事項

- 参加者アンケート
- 作品集のための原稿執筆依頼
- まとめシンポジウム
- IAI 日本による BLC2012 の解析上の問い合わせ対応

- 広報について

BLC2012 開催中は、主催者およびマスコミによる取材を実施します。作業現場への取材の際はご協力をお願いいたします。

各チーム独自の広報活動を行なっていただいても構いません。

- データの使用許諾

各チームがデータ共有サーバにアップロードしたデータの所有権は、各チームに保留します。IAI 日本はこれらのデータを研究、教育、宣伝、広報などのために自由に無償で使用できます。他チームや見学者は入手したデータを有償で提供する行為、他チームあるいは IAI 日本を誹謗中傷する用途に使用することを禁止します。入手したデータを公表する場合は、引用先を明記してください。

- 連絡先

- IAI 日本 事務局 <http://www.building-smart.jp/>
  - Build Live 事務局 mail: [BuildLive@iai-japan.jp](mailto:BuildLive@iai-japan.jp)
-